

令和5年度 第1回 藤沢市立御所見小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年(令和5年)5月23日(火)

10:00～11:40

場所 御所見小学校 ランチルーム

出席委員等	<p>鈴野 達也（会長／御所見地区青少年育成協力会 会長） 加瀬 良一（副会長／御所見小学校 校長） 大井 秀幸（御所見地区ふれあい共育ネットワーク 会長） 長谷部 葉子（慶應義塾大学環境情報学部 准教授） 渡真利 康子（御所見地区民生委員児童委員協議会 副会長） 長谷川 照子（中里こどもの家 運営委員長） 須藤 和久（御所見市民センター センター長） 坂本 哲也（藤沢市社会福祉協議会 CSW） 市成 希美子（なかさと児童クラブ クラブ長） 菊池 秀彦（ごしょみ児童クラブ クラブ長） 佐々木 冬子（御所見中学校PTA 本部役員） 遠藤 陽輔（中里小学校 PTA 会長） 北島 里美（御所見小学校PTA） 荒船 友樹（御所見中学校 教頭） 小山内 明子（中里小学校 教頭）</p> <hr/> <p>出席委員：15名（欠席委員：なし） 事務局：猪股 裕亮（御所見小学校 教頭） 傍聴人数：0名 オブザーバー：教育総務課（吉田）</p>
	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 委嘱状の交付3. 自己紹介4. 会長ならびに副会長の選出5. 議題<ol style="list-style-type: none">(1) 学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)について(学校長)(2) 令和5年度御所見小学校概要について(学校長)(3) 令和5年度御所見小学校運営方針について(学校長)(4) 御所見小学校学校運営協議会で取り組みたいこと、人材の協力について(学校長)①児童・生徒像等の共有②小中連携③人材の協力5. その他 次回の会議日程6. 閉会

議題(4) 御所見小学校学校運営協議会で取り組みたいこと、人材の協力について

1. 御所見地区での「像」の共有

児童・生徒像等の共有

学校長より、御所見地区での「像」の共有が提案された。それぞれの立場で思う「像」を共有することによって、各組織で行われる様々な行事等に有効に作用するのではないか。

- ・他者が願う像
- ・自らが目指す像 の2点について把握するアンケートを、児童生徒・保護者・地域・先生それぞれの立場で実施してはどうか。

この提案に対し、「中里小と御所見小で課題が違うので、願う像・目指す像について違いが出るのではないか」、「どういう人たちにアンケートをとっていくのか」などの質問が出た。

「御所見地区の子ども」という視点で考えていき、まずは学校行事で子どもと関わっている地域の人々を対象にしていくことになった。

2. 小中のなめらかな接続のため保護者・地域も含めた小中連携の推進

小中間でこれまでも様々な連携が実施され成果を上げている。これと平行して、保護者や地域も参加した小中連携ができれば、これまでの取り組みもさらに効果を発揮し、児童の新たな安心感につながると考えた。

① 合唱活動

すでに小中で実施している共通した学習活動で、小から中へと取り組みが継続でき、無理なく実施できる。

取り組める児童・生徒の割合が高く、協調性が生まれる。

保護者・地域・教職員が共に取り組むことができれば、互いの情報交換の機会にもなり、保護者の安心が児童・生徒の安心にもつながる。

② ランニング活動

あらゆる運動の基礎になり、継続すれば必ず向上する。保護者や地域の方、教職員も一緒に取り組みやすく、継続可能な活動である。

「朝走って体を動かすことが学力に対してもよい影響がある」など賛成する意見が出た。

少年の森再整備や遠藤笹窪谷戸公園整備に伴う、クロスカントリーコースの新設を要望する。

他に、「小・中で、部活動の交流をするのはどうか」という意見が出た。

3. 人材の協力について

- ・水泳学習実施の際のプール監視員
- ・学習支援事業学習指導 夏休み7月末
- ・放課後子ども教室 (R5年度試行、R6年度実施)

協議内容